

令和5年度第1回 丹後地域医療構想調整会議 概要

- 1 外来医療における紹介受診重点医療機関の役割等を資料1で説明、京都府立医科大学附属北部医療センターが指定を受けることについて了承される
- 2 医師の働き方改革について、京都府立医科大学附属北部医療センターが特例B水準の取得を申請予定であることなどを資料2で説明
- 3 地域医療提供体制データ分析チーム構築支援事業について、京都府が事業実施することを資料3で説明
- 4 京都府保健医療計画について、令和5年度中に改定を行うことを資料4で説明
- 5 意見等
 - ・医師の時間外労働削減を進めることは医師不足の当地域では影響も大きく、医療体制への影響が懸念される。
 - ・新たな医療計画では感染症流行時も安心して受診できる医療体制の整備をお願いしたい。
 - ・医療職の人材確保が厳しくなっており、早急な対策をお願いしたい。
 - ・当地域は機能分担と連携で医療体制が保たれており、今後も協力していくことが重要である。